

事業所名:グループホームサンフラワー

作成日:平成 23年 3月 8日

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	思いや意向の把握 本人がどのように暮らしたいか、何をしたいか、誰に会いたいかを理解し達成できるようにしていく。	利用者の思いや以降の把握に努め計画に反映させ達成するようにしていく。	日々の生活の中で何気なく話される会話や行動、表情から汲み取り、細かに記録したり、アセスメントをもっと内容のあるものとし思いをかなえるようにしていく。	6か月
2	48	役割、楽しみごとの支援 年齢を重ねたり、認知症が進む過程で利用者は自分ひとりで楽しみごとや役割の場をうまくつくれなくなってきました。一人ひとりの役割、楽しみを把握し、支援していく。	本人の気持ちや残存機能、活力を引き出し、日々の暮らしが楽しみや張り合い、また希望につなげていく。	職員主導型にならず、一人ひとりにあった楽しみや活躍の場を多くもち、その人にとって有意義な一日と思えるよう過していただく。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。